



2022年11月17日

各位

米州投資公社の「ブルーボンド」への投資について

T&D保険グループのT&Dフィナンシャル生命保険株式会社（社長：板坂 雅文、以下「当社」）は、ESG投融資の一環として、米州投資公社（Inter-American Investment Corporation、以下、「IDB Invest」）が発行するテーマ型債券「ブルーボンド」（以下「当債券」）へ投資しましたのでお知らせいたします。

IDB Investは米州開発銀行グループに所属する開発銀行で、ラテンアメリカおよびカリブ海地域の民間企業を通じた同地域の経済・社会・環境面での発展の促進を目的としています。ラテンアメリカ地域は人口の25%が沿岸部に居住していることや、カリブ海地域は23の島国によって構成される地域であることから、気候変動の影響を特に受けやすい地域となっています。



(IDB Invest 提供)

今般、当社が投資する当債券による調達資金は安全な水資源の確保、公衆衛生の改善、経済成長のための効率的な水資源の利用の促進、雇用状況を含む生活の質の改善、海洋生態系の保全などの取り組みを支援するプロジェクトに充当されます。

なお、当債券はIDB Investが策定したサステナブル・デット・フレームワーク（以下「本フレームワーク」）に基づき発行されます。本フレームワークは、ICMA(国際資本市場協会)が策定するグリーンボンド原則（2018年版）、ソーシャルボンド原則（2020年版）、サステナビリティ・ボンド・ガイドライン（2018年版）に適合する旨の第三者評価をVigeo Eris(現:Moody's ESG Solutions)から取得しています。

<投資概要>

発行体：米州投資公社（ムーディーズ：Aa1、S&P：AA+、フィッチ：AAA）

投資額：5千万豪ドル（約46億円）

償還期間：20年

SDGs：当債券によって調達された資金は、SDGs 目標6「安全な水とトイレを世界中に」の達成に貢献します。



当社は、「T&D保険グループ CSR 憲章」に基づき、事業活動を通じて社会的課題の解決に貢献する取り組みを進めてまいりました。引き続き、「T&D保険グループESG投資方針」を踏まえ、環境・社会・企業統治の課題を考慮する「ESG投資」を通じて、持続可能な社会の形成に一層貢献できるよう、努めてまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

企画部 広報課 電話：03-6745-6808

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ